

令和4年度の主な事業

子ども・子育て環境の充実

1 すこやか子育て応援事業 320万円

安心して子どもを生み育てることができるように、妊娠期から子育て期にわたるさまざまなニーズに対して総合的な相談支援を関係機関で協働して支援していく体制を整備し、育児不安の軽減やすこやかな子育てができる地域づくりに取り組みます。

令和4年度は妊娠～出産～産後期の母親の孤独感や不安感を解消し、見通しを持った子育てができるよう、出産前の育児不安の解消などを目的とした子育て応援ぽれママ教室を継続しつつ、産後うつや育児不安の予防、自尊感情のアップを目的に、産後ケア事業として「ひよこママ教室」を子育て支援センターや子育て広場等を活用して実施します。

また、自尊感情アップ事業については、効果的な事業の検討を行うため、子ども達の自尊感情についてのアンケートを実施します。

さらに、お腹の中に宿った新しい命を「まちの宝」として歓迎し、妊娠おめでとうグッズをプレゼントするとともに妊婦の歯科健診に助成する「妊婦とお腹の赤ちゃん応援事業」を行います。

《主な取組》

- ・産後ケア事業「ひよこママ教室」（新規）
- ・妊婦とお腹の赤ちゃん応援事業
- ・自尊感情アップ事業
- ・子育て応援ぽれママ教室
- ・家族スキル向上支援事業
- ・フッ化物洗口事業（小学校4年生まで対象を拡大）

2 子育て安心保育事業 1,658万円

少子化や就労形態の変化による教育・保育ニーズの多様化といった社会環境の変化に対応し、安心して子育てができる環境を整備するため、幼稚園の教育課程時間以外の時間において、預かり保育事業を引き続き実施します。

また、保育士等の確保は民間保育所が抱える大きな課題であり、安定的な人材確保を目的として、保育士確保対策事業を引き続き実施します。

さらに、保育士資格を持たない保育補助者を雇用することにより、保育士の業務負担を軽減し、離職者の減少と心身ともに余裕を持った状態で保育に臨むことで保育環境の充実や待機児童の解消を図る、保育補助



者雇上強化事業を令和4年度から実施します。

《主な取組》

- ・保育補助者雇上強化事業（新規）
- ・幼稚園預かり保育事業
- ・保育士確保対策事業

学力向上・教育環境の充実

3 児童生徒の学力向上事業 1億2,109万円

令和3年度に実施したRST（リーディングスキルテスト）の結果から、中学生の実態として、語彙力の獲得とともに文章の意味を正しくつか



む能力が定着している反面、複雑な文章の読み取りや指示語や省略された語句を正しく補完する能力が弱い傾向が見られました。一方、一を聞いて十を知る推論の能力は、昨年度より伸びていることが分かりました。

そこで、児童生徒一人ひとりの「基礎的読解力」を高め、「わかる」「できる」喜びを実感できる授業改善や、学欲を育む学習活動「夢と志の教育」（キャリア教育）の推進、「減メディア・親読書」運動による学びの環境づくり、授業等におけるタブレット端末の有効な活用に取り組みます。

また、全国学力・学習状況調査の結果から、家庭でのスマートフォンを含めたゲームに費やす時間が1時間以上の子どもが全体の8割あり、学力向上にメディアのコントロールが欠かすことはできないことから、保護者や各校のPTAと連携し、スマートフォン等の使用時間を減らす「減メディア」を徹底するとともに様々な本に出会い活字を読む習慣を身に付け、学習の内容を理解できる読む力を育てるために「親読書」の環境づくりを進めます。

また、確かな学力の基盤となる学習習慣を身に付けるため、各学校・園、家庭、地域が一丸となり、家庭学習の充実を図るなど、社会全体で力を合わせて子ども一人ひとりの学び力の向上に継続して取り組みます。

《主な取組》

- ・RST（リーディングスキルテスト）活用・授業改善
- ・基礎的読解力スキルアップ教材活用事業
- ・減メディア・親読書運動
- ・「AISHOころろざしシート」を活用した「夢と志の教育」

- ・子どもの学力向上をサポートする臨時講師等の配置
- ・外国語指導助手（ALT）設置事業 など

4 子ども読書推進・学校図書館活性化事業 1,194万円

小中学生が「読み解く力」や「基礎的読解力」を身に付けるために必要な読書習慣の定着のため、学校図書館へ図書指導員を配置し、学校図書館の充実を図っています。これにより、始業前から学校図書館が開館し、利用されることで児童生徒の貸出冊数が年々増加しています。



また、読書活動や授業で図書資料を利活用できるよう、町立図書館から資料提供を行うなど読書環境の整備や授業支援を行うとともに、子育て応援ぽれママ教室に「出前図書館」として図書館司書が出向き、乳幼児と保護者が読書に親しむ取組を実施しています。

令和4年度も引き続き、小学校の学校図書館に図書指導員を配置し、始業前から開館することでさらなる貸出冊数の増加に努めるとともに、乳幼児期から本に親しむきっかけとなるよう、子育て応援ぽれママ教室で「出前図書館」を実施し、図書館や図書の紹介や貸出しを行うことや、保育園・幼稚園における絵本の読み聞かせを実施します。

《主な取組》

- ・学校図書館への図書指導員の配置
- ・学校図書館の図書の充実
- ・子育て応援ぽれママ教室「出前図書館」の実施

5 GiGA-Pro事業 622万円

国の「GIGAスクール構想」に基づき、令和3年度はタブレットを活用し、子どもたち一人ひとりに個別最適化された学習が可能なデジタルドリル教材を導入するとともに各小学校にプログラミングロボットを導入し、フィジカル型のプログラミング教育を実施しました。



また、GIGAスクールサポーターを配置し、教員への研修や授業におけるタブレットの活用方法、接続不具合の解消など多方面のサポートを行いました。

令和4年度は、引き続きデジタルドリル教材を導入し、個々に合ったレベルやペースで学習し、知識

の確かな定着や主体的に学ぶことに活用するとともに、デジタルドリル教材によって得られた学習履歴を個人の振り返りや学校教員の指導改善に利活用することで、子どもたちの学習意欲を高めます。

加えて、小学校で新たにセンサやスイッチなどの機能と身近なものを組み合わせ、プログラミングすることで様々なアイデアを形にできる教材を導入するとともに、令和3年度に導入したプログラミングロボキットを中学校の授業に活用することで小中学校のプログラミング力の育成に努めます。

《主な取組》

- ・プログラミング教材 蓄電実験器「プログラミングボードミニ」導入（新規）
- ・デジタルドリル教材
- ・プログラミングロボキット



6 愛知中学校大規模増改築事業 12億8,752万円

愛知中学校の施設の老朽化および教室の不足等に対応するため、59年ぶりとなる増改築に着手し、同時に教育環境の改善も図り、ICT環境の整備や各学年のワンフロアー化を進めています。

令和3年度の1学期末には教室棟が完成し、2学期から新しい教室棟で学習しています。また、8月から既設の管理普通教室棟・特別教室棟を解体し、管理棟・武道場の建築、体育館の改修工事を実施しています。



令和4年度は、事業の最終年度であり、管理棟・武道場の建築、体育館・中央棟の改修およびその他の外構工事を行い、年度末の完成を予定しています。

【事業実施期間：令和2年度から令和4年度】